



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



1/11



新春百人一首

難しいけど面白い！

スワディ講座百人一首がふれあいセンター福寿で開催されました。「下の句かるた」に初めて触れる参加者もいる中、講師から文字の読み方などを教わりました。なかなか読めない文字に苦戦しつつも、慣れるにつれて元気よく「はい！」と笑いながら楽しんでいました。



1/10



トレーニング機器を寄贈

健康増進に役立てて

加藤建設株式会社(加藤茂樹代表)から、地域住民の健康増進や体力向上を目的として、ふれあいセンター福寿にランニングマシン2台とアップライトバイク3台が寄贈されました。トップアスリートも使っている機器と同等で、レベルに合わせた最適なトレーニングをすることができます。このほか、ダンベルセットなども設置される予定で、2月中を目途に使用していただけるよう準備を進めています。

1/5



幕別消防団出初式

火災ゼロを目指して

幕別消防団(吉田賢治団長、団員158人)の出初式が行われ、式典に先立ち、団本部や各分団の団員113人が町民会館前で分列行進を行いました。式典では、吉田団長は「町民の安全安心のため努力するとともに、予防火災啓蒙活動に全力を挙げてほしい」と訓示し、防火・防災への誓いを新たにしました。また、消防に貢献のあった団体や個人に対する表彰も行われました。

12/27



ジュニアスケート教室

のびのびとスケATING楽しむ

ジュニアスケート教室が開催され、小学生30人が参加しました。スケートを始めたばかりの1年生からスケート少年団員まで、技術レベルに合わせて班を編成。講師の池田高校スケート部木幡監督(忠類出身)や部員から指導を受けました。



1/19



オリンピックによる実践教室

五輪選手の技術を学ぶ

サラエボオリンピック(1984年)に出場した篠原雅人さん(幕別町出身)を講師としたスケート教室が、町営スケートリンクで行われました。参加者は片足を軸においた滑り方やカーブの滑り方、体重移動の方法などの指導を受けました。



1/18



感謝状贈呈

地域貢献活動に感謝状贈呈

地域貢献活動を行ったネクサス(曾根啓介代表)に感謝状を贈呈しました。昨年12月に泉町近隣センター敷地内の支障樹木の伐採や花壇内の抜根、雑草除去作業を行っていただきました。感謝状を受け取った曾根代表は「地域に恩返しができるいい機会なので、今後も続けていきたい」と話していました。

1/8



初心者スケート教室

初めてのスケートに苦戦

初心者スケート教室が町営スケートリンクで行われ、幼児から小学校低学年までの78人が参加しました。子どもたちは、町トレーニング指導員とスケート協会の指導員に真剣に取り組む姿が印象的で、最後には椅子などが無くても進めるようになっていました。



1/7



「人形劇団みみず」忠類公演

参加型人形劇に笑顔

人形劇がふれあいセンター福寿で開催され、来場者64人が人形劇の世界に引き込まれました。演目「ごんべいとカラス」では、カラスに作物を食べられ困ったごんべいさんがカラスを捕まえようと、来場者と一緒に奮闘し、会場を盛り上げていました。

